



# 架け橋

令和2年7月31日（金）発行

校 訓

自主（知） 協調（徳） 壮健（体）

学校教育目標

自ら学びを広げる賢い生徒 （知）

自他を尊重し未来を拓く明るい生徒 （徳）

活力あふれる心身共にたくましい生徒（体）

TEL : 01398(2)3396 Fax : 01398(2)2446

E-mail : [kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp](mailto:kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp)

## 「思春期の子どもたちのために」

校長 小林 智晴

4月からの4か月間、これまでに経験のない日々でしたが、学校の教育活動へのご理解・ご支援、誠にありがとうございました。27日に延期した体育祭は当初天候に恵まれず、体育館で競技しましたが、後半雨が止んでグラウンドでリレー種目と閉会式を行うことができました。特に、子どもたちが互いに励まし、声をかけあっている様子が、心に残りました。保護者の方にはご覧になっていただくことができませんでしたが、写真データをお渡ししますので、ぜひ子どもたちが精いっぱい力を出している様子をご覧になっていただきたいと思います。

私事ですが、先日健康診断で病院へ行ったとき、赤ちゃんが診察を受けている様子に端を発して巡らした思いを記させていただいて、夏季休業前のご挨拶としたいと思います。先日病院で見た一歳ぐらいの赤ちゃんは、診察室に入るなり、周りに鳴り響く声で泣き出しました。お医者さんや看護師さんが優しくなだめますが、当然泣き止んだりしません。10分ほどの診察が終わって、お母さんに抱かれた赤ちゃんは、ピタッと泣き止んで、お母さんの腕の中ですこやかにになりました。言葉で思いを伝えたり、自分で逃げだしたりできない赤ちゃんは、不安や不快から、自分を救い出してほしい、引き離してほしいと、小さい体から驚くほど大きな泣き声で、お母さんに必死に訴えていたんだと思います。このように赤ちゃんの頃は、言葉でなくても、親にとって分かりやすい、ストレートなメッセージを子どもは発します。

それからわずか10数年、思春期を迎えた中学生は、一定の社会的な経験を経て、同世代との親交が深まります。その交友から、損得を超えた友情や、ギブ・アンド・テイクの人とのやりとり、ソーシャルスキルなどを学習します。あんなに自分の気分に素直で、分かりやすい性格だった赤ちゃんが、複雑なエゴやコンプレックスを抱え、私たち大人にとって、時に不可解で扱いづらい思春期の子どもへと変貌します。（本人でさえ自分を持てあましていることがよくあります）この時期の子どもは、大人よりも同世代の仲間の影響が大きく、そこでの交流が最大の関心事になります。そのため、本校では自己理解や他者理解、他者を思いやる価値観に触れさせるような小グループや集団での体験を重視しています。先日の体育祭でも、子どもたちにとっては仲間からの声が大きな力や勇気、自信を与えている様子を感じました。

先日、生徒理解の会議で、本校の生徒一人一人の春からの変化や成長を教員内で共有しました。当然一人一人違いはありますが、自己理解や能力への悩み、自分や他人との折り合いのつけ方、他人との比較から自分の個性化を図ったりしている様子に、大きな成長を感じます。子どもたちが安心してやすらげる、温かく愛情豊かな家庭や地域での生活、望ましいしつけや自立（大人としての扱い）を受けていることが感じられます。学校での「教育」が子どもたちの力を伸ばすには、家庭・地域の本質である「養育」がなされ、その上に同世代での「交流」が望ましくできていることが大切です。当然思春期を過ごす個々の生徒には、今後大人を支えが必要な様々な変化や悩みなどが起こるだろうと思います。この夏も、学校と家庭、関係者、地域が連携して子どもたちを見守ることができればと思います。今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。



## カスミソウとスターチスをいただきました

JA はこだて落部花卉(かき)生産組合・八雲町産業連携促進協議会様より、カスミソウとスターチスが町内の小中学校に寄贈されました。

熊石中学校でも玄関に飾り、涼しげな彩りでしばらくの間、目を楽しませてくれました。

八雲のカスミソウは4月から11月ごろまで道内や関東へ出荷され、その最盛期は8月下旬だそうです。

## 体 育 祭 開 催

熊石中学校第4回体育祭は、この学校通信の校長の言葉にもある通り、激動の体育祭となりました。

制約の多い体育祭ではありましたが、生徒たちもそんな中でもめげずに良い笑顔で、精一杯競技に取り組んでおりました。下の写真で、その活動のほんの一部をご紹介します。



## 令和2年度初代MVS受賞者

礼儀正しい挨拶をする生徒に贈られるMVSの今年度初代の受賞者に松川風雅さん(3年)が選出されました。一日の始まりは挨拶からです。松川さん、今後もよい挨拶を継続して、他の生徒の手本になってください。



## 全校道徳 7月17日(金)

平和について、小林校長が授業を行いました。八雲町の平和に関する取組やマラさんの国連でのスピーチについて生徒も意見交流し、平和について考える時間になりました。

## 8月の行事予定

- 2日(日) バドミントン渡島交流大会 (森町民体育館)
- 4日(火) 熊石小中学校連携研修会
- 8日(土) 学校閉庁日(~10日)
- 10日(月) 山の日
- 12日(水) 学校閉庁日(~16日)
- 17日(月) 夏休み明け集会
- 19日(水) 職員研修日 ALT 来校
- 20日(木) 3年修学旅行結団式
- 21日(金) 3年修学旅行1日目
- 22日(土) 3年修学旅行2日目
- 24日(月) 3年振替休業  
1年地域研修結団式
- 25日(火) 1年江差地域研修
- 26日(水) 職員会議 2年宿泊研修結団式
- 27日(木) 2年宿泊研修(~28日まで)
- 28日(金) 移動図書
- 31日(月) 1年江差地域研修予備日

※7月31日現在の予定ですので変更の場合があります。

## 夏季休業中の緊急連絡について

- 夏季休業中の緊急連絡先学校の電話番号は(2-3396)です。
- 学校閉庁日は、(0137-63-3131)八雲町教育委員会までご連絡ください。